

段差部用 漏れたままで補修【マホータイ オリステープLセット】



セット内容 ・マホータイ ・オリステープ
・オリスチール ・手袋

材質 ・マホータイ : 特殊レジン含浸グラスファイバーテープ
・オリステープ : 仮止用合成ゴム
・オリスチール : 2種混練式エポキシパテ (ステンレス粉入)

品 番	適用 パイプ径	耐 圧	耐熱	内 容			
				マホータイ	オリステープ	オリスチール	手袋
MTRL 25-5	φ25まで	0.5MPaまで	常温	MT-205 (5cm幅x1.5m長)	OSTL 25-5	カット片	1組
MTRL 40-5	φ40まで	0.5MPaまで	常温	MT-205 (5cm幅x1.5m長)	OSTL 40-5	カット片	1組
MTRL 50-5	φ50まで	0.5MPaまで	常温	MT-309 (7.5cm幅x2.7m長)	OSTL 50-5	カット片	1組
MTRL 65-5	φ65まで	0.5MPaまで	常温	MT-309 (7.5cm幅x2.7m長)	OSTL 65-5	カット片	1組
MTRL 75-3	φ75まで	0.3MPaまで	常温	MT-309 (7.5cm幅x2.7m長)	OSTL 75-3	カット片	1組
MTRL 75-5	φ75まで	0.5MPaまで	常温	MT-415 (10cm幅x4.5m長)	OSTL 75-5	カット片	4組
MTRL 100-1	φ100まで	0.1MPaまで	常温	MT-309 (7.5cm幅x2.7m長)	OSTL 100-1	カット片	1組
MTRL 100-5	φ100まで	0.5MPaまで	常温	MT-415 (10cm幅x4.5m長)	OSTL 100-5	カット片	4組
MTRL 125-5	φ125まで	0.5MPaまで	常温	MT-420 (10cm幅x6.0m長)	OSTL 125-5	カット片	4組
MTRL 150-5	φ150まで	0.5MPaまで	常温	MT-430 (10cm幅x9.0m長)	OSTL 150-5	カット片	4組
MTRL 200-5	φ200まで	0.5MPaまで	常温	MT-430 (10cm幅x9.0m長)	OSTL 200-5	カット片	4組
MTRL 250-5	φ250まで	0.5MPaまで	常温	MT-440 (10cm幅x12.0m長)	OSTL 250-5	カット片	4組

◆施工条件：施工箇所段差部、傷口φ10未満のピンホール、流体は常温（50℃以下）の水、施工時圧力0.5MPa未満
※MTRL100-1は0.1MPa未満、MTRL75-3は0.3MPa未満が施工条件です。

◆施工箇所（傷口）1箇所につき、1セットご使用下さい。

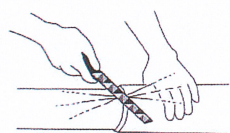
◆大口径の配管には複数個使用し、巻き足して施工も可能です。（ex.MTRL200-5を2セット使用→φ400の配管補修が可能）

◆保証期限：製造より2年

マホータイ オリステープ Lセットの 作業手順概要

施工の際は、必ず商品添付の
取扱説明書を読み、
正しくご使用下さい。

1



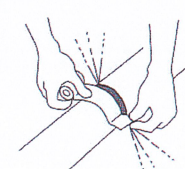
水漏れ箇所を中心に、汚れを落とします。また、サビはヤスリや金ブラシ等で、出来るだけ管の地肌が出るまで削り落とします。

2



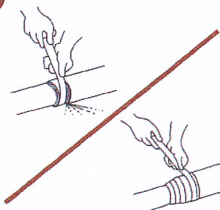
オリスチールをグレーになるまでこねて棒状に伸ばし、吹き出し部に合わせ目が来るよう、段差部に一周埋め込みます。

3



オリステープの粘着テープをオリスチールのすぐ横からパイプ側で巻き始めます。ゴムテープが出たら、その場で十分に伸ばしながら2～3巻きします。

4



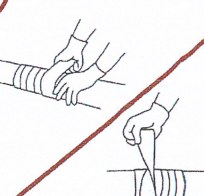
少しずつずらしながら、オリスチールの上、段差部の上へと巻き進んでいきます。はみ出るオリスチールを覆うように巻くのがコツです。巻き終わりに粘着テープで固定します。

5



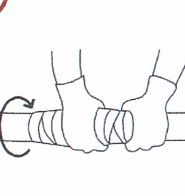
止水が出来たら、次に付属の手袋を着用し、アルミパックの中からマホータイを取り出します。用意した水に10秒程浸し、水を浸み渡させます。

6



マホータイを水から取り出し、オリステープを包むように巻いていきます。平均的に3～4周を目安に緩まない程度に巻きます。緩みやたるみが生じた際は180度ねじって締め付けます。

7



巻き終わったら、巻いた方向に2～3分程なでつけるように絞込んで下さい。（内部の樹脂の一体化を促し、強度が増します）この時、手袋に水をつけることで巻きやすくなります。

※付属の手袋は、生産時期やロットにより材質が異なる場合がございます。施工には問題ございません。